

令和5年4月10日

保護者の皆様

東広島市立郷田小学校
校長 坂本 博司

令和5年度日課表の変更について（お知らせ）

春暖の候、皆様におかれましては、ご清祥のことと存じます。平素より本校教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本校では今年度（令和5年度）より、日課表の一部を変更（裏面参照）いたします。変更の大きな目的は、『児童の「学力」及び「体力、運動能力」の向上、「協働力」の育成』です。そのため、「児童の生活のゆとり」と「教師の授業力を向上（授業の質を高める）」を視点に以下の通り変更いたします。

- ① 水曜日は、掃除をなしにして「ロング昼休憩（45分間）」を実施します。
外遊びを奨励し、友達と関わり合う場面を増やしたり、体を動かし体力や運動能力の向上を目指したりします。可能な限り担任も児童と一緒に過ごすようにします。
- ② 木曜日は、全学年5校時までの授業とします。
児童の放課後の生活にゆとりをもたせることと、教職員の研修時間等を確保することで教材研究や教材づくり等の授業準備を充実させ、「授業の質の向上」を図ります。
- ③ 木曜日、金曜日は、昼休憩を15分間から25分間に伸ばします。
十分な休憩時間をとり、心身のリフレッシュを図ります。
- ④ 1年生は、月曜日から金曜日まで5校時までの授業です。
2年生は、水曜日のみ6校時までで、それ以外は5校時までの授業です。

※ 1年間に実施すべき授業時数は、学習指導要領に定められており、その時数を確実に実施することが大前提となりますが、今回、日課表の変更を実施しても、各学年とも標準授業時数を実施できる見通しです。これまでの時間割では、各学年とも十分な時数を実施しており、標準時数を大幅に超えておりましたので、今回の変更を実施しても、1～5年生では60時間から90時間程度のゆとりがあります。（6年生については、他学年より授業日が少なく30時間程度のゆとりになるため、学校行事や作業等の時数管理の見直しを検討しています。）

右面に令和5年度の日課表を掲載しています。上記の説明を含め、その他いくつかの時間設定の変更がありますので、よくご確認ください。

なお、学校行事等により、基本となる時間割を変更して授業をプラスしたりカットしたりすることがあります。その際は、学校だより等で事前にお知らせいたします。

ご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。